

令和6年度シラバス

教 科	科 目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語コミュニケーションⅡ (G)	2	2-1

1. 学習の到達目標

- * 英文法の基本事項を学び、話す・聞く・読む・書くといった4技能の基礎を養うことができる。
- * 使える英語を意識した演習を行い、自分自身や身近な話題について英語で表現できる。
- * 基本的な文法項目に加え発展問題に触れ、将来に役立つコミュニケーション力を備えることができる。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	Reach for the Big Dipper * 現在分詞 * 過去分詞 * 関係代名詞(1) * 関係代名詞(2) * 接続詞(1) * 接続詞(2) LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21STAGES * Pre Lesson1 文の種類 * Pre Lesson2 動詞の形の変化 * Lesson1 現在時制、過去時制	* 分詞の用法を覚え、英作文できる。 * 関係代名詞を使い分け、英作文できる。 * さまざまな接続詞を覚え、英文作できる。 * 付加疑問文、否定疑問文を理解する。 * 動詞の変化表を覚えて、使えるようになる。 * 一般動詞の現在形、過去形、現在進行形、過去進行形を学ぶ。
2 学 期	* Lesson2 未来時制 * Lesson3 完了形 (Ⅰ) * Lesson4 完了形 (Ⅱ) * Lesson5 助動詞 (Ⅰ) * Lesson6 助動詞 (Ⅱ)	* 英語で未来のことを表現できるようになる。 * 現在完了形、過去完了形を学ぶ。 * 助動詞の種類を覚え理解し、使えるようになる。
3 学 期	* Lesson7 受動態 (Ⅰ) * Lesson8 受動態 (Ⅱ) * Lesson9 不定詞 (Ⅰ) * Lesson10 不定詞 (Ⅱ) * Lesson11 不定詞 (Ⅲ)	* 受動態を理解し、さまざまな種類の受動態を学ぶ。 * 不定詞の基礎を学び、使い分けができるようになる。 * 不定詞を使った重要表現を理解する。

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期考査、提出物、授業態度などの総合評価
------	----------------------

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題など、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解しこれらを活用して適切に表現している。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	Reach for the Big Dipper -英語の基礎定着ノート- (数研出版) LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES (数研出版)
副教材	WORKBOOK for LEARNERS' ENGLISH GRAMMAR (数研出版) チャート式 LEARNERS' (数研出版) 辞書 (ニュービクトリーアンカー)